

常任委員会研修報告

文教厚生常任委員会

視察日程
7月25日～7月27日

視察目的及び研修内容

今回のテーマは保育園の民営化です。幼稚園・保育園の一元化教育等及び各省庁の施策の見解と先進施設の研修。また地元選出国會議員に要望活動致しました。



▲ 幼保一元化教育施設ぶりすくーの西五反田

(1) 厚生労働省訪問研修
平口洋衆議院議員とともに阿曾沼老健局長、義本保育課長、澄本課長補佐、今井幼保連携推進専門官を訪問し幼稚園・保育園の一元化教育等について、丁寧の説明していただきました。

(2) 文部科学省訪問研修
常盤初等中等教育企画課長（広島県前教育長）、関財政課長から幼稚園・保育園の一元化教育等について、文科省の見解をお聞きした。

(3) 要望活動（議員会館）
〔衆議院議員〕
寺田稔氏・岸田文雄氏・平口洋氏・増原義剛氏
〔国家公安委員長〕
溝手顕正氏

(4) 先進地施設視察研修
品川区立就学前乳幼児教育施設ぶりすくーの西五反田を訪問。主に次の5点について研修しました。
①施設設置の経緯及び概要。
②運営内容。
③公設民営の運営上の課題。
④利用状況。
⑤幼児教育施設の扱い。

総務常任委員会

本委員会は、7月30日～8月1日の3日間の日程で、大分県国東市・杵築市・臼杵市の視察を行いました。

国東市は、平成18年3月31日に、国見町・国東町・武蔵町・安岐町の4町が合併し誕生した。（人口33,650人・面積318km²と広い。）
また、杵築市・山香町・大田村の1市1町1村が平成17年10月1日に合併し新杵築市が誕生した。（人口33,800人・面積318km²）

主な研修内容 (1) 合併後の財政運営状況について

經常収支比率が100%を超えている。これは市税や普通交付税など經常的収入が減少しているため。一方では人件費、公債費、扶助費等が増え続けて歯止めがかからない状況である。

①行政改革集中プランの推進
人件費の削減、退職職員の4分の1補充、平成21年の任期まで特別職の給与削減（市

長10%・副市長5%、平成20年度末まで職員給料5%削減。
②補助金の適正化
補助金基準の統一、零細補助金廃止、イベントの見直し等。
③民間委託による事務事業の削減。
施設の完全民営化、指定管理者制度の導入。
(2) 支所機能について
総合支所方式で各支所は旧町の役場を使用している。支所長の決裁権500万円、地域振興費100万円。

(3) 合併後の庁舎建設について
総合支所方式のため両市とも新たな庁舎建設は考えていない。
(4) 防災無線の運用状況について
暫定的に、旧町の遠隔制御機器を本庁と消防本部に設置運用している。デジタル化移行については財政的に困難である。
懇切丁寧な説明でした。以上
その後、質疑・意見交換を行いました。
限られた時間でしたが、実り大きい視察研修であったことを報告いたします。



▲ 国東市視察研修

産業建設常任委員会

（7月30日から8月1日視察研修を実施）

7月31日、大分県臼杵市のし尿前処理施設を視察研修しました。

本市の浄化センター施設は、建設してから32年が経過しており老朽化のため立て替えが必要ですが、建設費が約25億円かかる見込みであり、市財政に大きな負担となります。

臼杵市職員の説明では、公共下水道終末処理場に併設（し尿を希釈処理して下水処理施設に流し込む）すれば、建設費は5億3千万円位で済み、毎年ランニングコストも安くなるなどの事でした。

併設処理するには、公共下水道は国土交通省、し尿処理は環境省の許可が必要で、所管がちがう省庁間の



▲ 臼杵市視察研修

壁を克服しなければならず、臼杵市もこの縦割り行政の壁を克服するため、大変な苦労があったと聞きました。
各市の下水道処理状況は様々で、本市の場合8か所、臼杵市1か所と違いがあり、処理施設の多い市町ほど建設費がかかり、コスト高になると考えられます。
各委員は研修した成果を活かし、早期実現に向け、国・県に強く要望していく所存です。

瀬戸内市の広報委員会が視察研修！

7月24日（火）岡山県瀬戸内市の議会広報特別委員会11名の委員が来島されました。お互いの挨拶の後、(1)議会広報の作り方、(2)編集全般について、説明した後意見交換をしました。

瀬戸内市の委員から「読みやすい広報誌ですね」と言われました。又おもしろ・おかしく作りたいと言う意見もありました。当方は「あくまで広報誌は公文書なので節度をもって」等意見交換をを行い、有意義な時間を過ごしました。
そして、海上自衛隊を

見学した後、第一術科学校長、幹部候補生学校長を表敬訪問しました。
瀬戸内市の皆さんお疲れさまでした。今後の御活躍を祈念しております。

瀬戸内市の概要

岡山県東部、兵庫県の隣に位置し南は瀬戸内海に面し、平成16年11月1日邑久町・牛窓町・長船町の3町で合併。市の面積は125km²、人口は3万9千人です。



▲ 瀬戸内市の視察状況（本市議会棟 会議室）